

1. 判定結果の表示は次のとおりです。

2. 感染好適条件(+)が出現した7日後前後に初発が予想されるので、圃場を見回り発病の有無を調べて下さい。

3. また、同じ観測地点または地域に好適条件が1～2週間の間隔で再び現れるときは、病勢のやや急激な進行が予想されます。

##

[illegible]

◆BLASTAMによる葉いもち感染好適条件出現の判定

[illegible]

◆BLASTAMによる葉いもち感染好適条件出現の判定

[illegible]